

経営会議の内容

件 名	中期財政見通しと第 8 次大和市総合計画実施計画について
所 管 部	政策部
日時・場所	平成 2 1 年 5 月 2 9 日 (金) 1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 5 5 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、財政課長、総合政策課長、総合政策課総合政策担当係長
提出理由	第 8 次大和市総合計画基本構想及び基本計画を踏まえ、中期財政見通しを推計した上で第 8 次大和市総合計画実施計画を決定したいため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 億円の乖離があるとのことであるが、全体を一律で圧縮するのではなく、特定の施策に特化して削減することもありえるのか。 (所管部) 今後、必要な事業を見極め、事業そのものをカットしていくことも出てくるかもしれないが、現時点では、明確な方法が決まっているわけではない。 義務的な経費が多い中で、全て一律削減することは、現実的には難しいため、既に予算編成が始まっているという理解で、作業を進めて欲しい。 ・ 約 2 0 0 の主要事業だけで 5 億円乖離しているのか。 (所管部) 全事業で 5 億円の乖離になる。 ・ 毎年度、実施計画を見直す段階で絞込みを考えているのか。 (所管部) まずは、平成 2 2 年度に集中して考えていくべき。平成 2 4 年度についても検討していく。 ・ 予算編成を踏まえて実施計画を策定するのか。 (所管部) すでに実施計画が整いつつあるため、実施計画が先になる。 ・ 議会へはどのような方法で公表していくのか。 (所管部) 基本的には、すべての情報を公表していくことになる。議会への説明方法については、まだ決まっていない。 ・ 繰出金の影響は相当あると思うが、特別会計について、どのように整理していくのか。 (所管部) 中期財政見通しで見込んだとおりの繰出金でできなくなることも考えられるが、それは、計画と予算との違いとして、処理していくことになる。具体的な方法については、今後、調整したい。 ・ 中期財政見通しは、公表するのか。 (所管部) 公表していきたい。 ・ 中期財政見通しの公表にあたっては、誤解を受ける可能性もあるため表現の仕方は工夫したほうがよい。 ・ 普通債と臨時財政対策債の推計を見ると建設事業債を抑えざるを得ない状況である。その辺を十分理解して仕事を進めていく必要がある。
会議結果	案のとおり進めていく